

報道関係者各位

2026年2月18日

## ヒビノグループ、映画館の「ODS」体験を革新する次世代配信サービス 「JUUX」を2月20日開催「YUMEKI」スペシャルイベントに先行導入。 3月より本格提供を開始

ヒビノ株式会社のグループ会社であるヒビノイマジニアリング株式会社が実用化を進める、映画館のODS（非映画のデジタルコンテンツ）上映に特化した高音質・高画質の次世代配信サービス「JUUX（ジュークエックス）」が、2026年2月20日（金）にスカパーJSAT株式会社主催にて開催される人気ダンサー・振付師 YUMEKI（ユメキ）のスペシャルファンイベント「YUMEKI and FRIENDS:）」のライブビューイングに採用されることが決定しました。今回の先行導入を経て、2026年3月より本格的なサービス提供を開始します。



### 「YUMEKI and FRIENDS:）」ライブビューイングについて

ぴあアリーナ MM（神奈川県）で開催される YUMEKI のファンミーティング「YUMEKI and FRIENDS:）」（主催：スカパーJSAT 株式会社）を大阪と福岡の二つの映画館で鑑賞できるライブビューイングです。2K、ステレオでの上映という ODS の標準的な規格でありながらも、JUUX による高音質・ロスレス音声伝送を採用することで質の高いパフォーマンスを余すところなくシアターまで届け、映画館の優れた上映設備を最大限に活かした高品位な音響・映像体験を提供します。

#### 公演概要

公演名	YUMEKI and FRIENDS:))
上映日時	2026年2月20日（金）19:00～
会場	ローソン・ユナイテッドシネマ岸和田 大阪府岸和田市港緑町 3-1 岸和田カンカン ベイサイドモール WEST 内  ローソン・ユナイテッドシネマキャナルシティ 13 福岡県福岡市博多区住吉 1-2-22 キャナルシティ博多 内
公式サイト	<a href="https://promo.skyperfectv.co.jp/yumeki_and_friends/">https://promo.skyperfectv.co.jp/yumeki_and_friends/</a>
チケット販売	<a href="https://w.pia.jp/t/yumekiandfriends-lv/">https://w.pia.jp/t/yumekiandfriends-lv/</a>

## JUUQX 開発の背景

近年、映画館ではコンサート・イベントのライブ中継などを楽しめる ODS の上映数が大きく増加し、2023 年には ODS 関連の興行収入が 300 億円を超えました。その反面で、主流の再生は 2K・ステレオであり、加えて配信の過程でデータ圧縮を繰り返すことにより画質・音質に一定の劣化を伴うことから、4K シネマプロジェクターや立体音響システムなど、映像作品を最大限に楽しむために設計された映画館の優れた上映設備を十分に活かしていきれていない状況が続いていました。

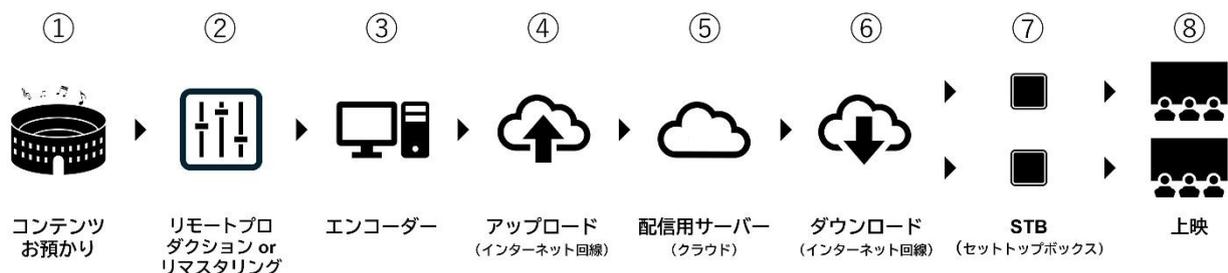
映画館向け音響・映像システムの設計・施工を手掛けるヒビノイマジニアリングは、「ODS の品質は上げられないのか」という疑問をコンテンツホルダー、興行会社、そして映画館の皆様が抱える共通の課題であると認識。現代の技術で克服できるはずだと確信し、解決策を模索しました。

その中で注目したのが、株式会社コルグの高音質・高画質を特徴とする動画配信システム「Live Extreme」です。これに、ヒビノイマジニアリングが長年培ってきた映画館の環境に対する技術と深い知見を融合させることで、配信インフラにインターネットを用いる高音質・高画質の ODS 配信ソリューション「JUUQX」を完成させました。JUUQX は、衛星回線や専用線、ダークファイバー※1 を前提とした従来の伝送方式を補完する「ODS 配信の新たな選択肢」として、新しい感動体験の創出と ODS 市場のさらなる活性化に貢献することを目指します。

## JUUQX とは

JUUQX は、ヒビノイマジニアリングが提供する、映画館の ODS 上映に特化した次世代配信サービスです。最大の特徴は、圧倒的な「高音質」と「高画質」。配信側のエンコーダーにはインターネット動画配信システム KORG「Live Extreme」を採用し、再生側のデコーダーは、ヒビノイマジニアリングが開発した JUUQX 専用のオリジナル STB（セットトップボックス）※2 アプリケーションを採用しています。コンテンツの魅力と映画館の優れた音響・映像設備を最大限に活かした上映を、高い安定性で実現。質の高いエンターテインメントを求める ODS に最適です。

## JUUQX の配信プロセス



ライブ上映	アーカイブ上映
<p>(1) コンテンツお預かり ライブ会場の映像・音声データをリアルタイムにお預かりします。映像は 4K まで、音声はミックス済み音源からマルチチャンネル音源まで対応。</p>	<p>(1) コンテンツお預かり 収録されたコンサート・イベント等の映像・音声データをお預かりします。映像は 4K まで、音声は 2ch (ステレオ)、5.1ch、7.1ch、Dolby Atmos に対応。</p>

<p><b>(2) リモートプロダクション</b>  臨場的な再生を実現するため、映画館設備に特化した音質の調整を実施。マルチチャンネル音源を遠隔地の録音中継車やスタジオでミックスするリモートプロダクションサービスも提供予定です。</p>	<p><b>(2) アップミックス、リマスタリング</b>  Blu-ray 規格などにオーサリング済みの作品は、上映時に臨場的な再生が得られるよう 5.1ch、7.1ch、Dolby Atmos などへの作り替えや、映画館設備に特化した音質の調整を提供します。</p>
<p><b>(3) エンコーダー</b>  4K60p 映像とロスレス・ハイレゾ音声の伝送に対応し、コンテンツの品質を損なうことなく映画館へ届けます。また、タイムシフト機能を搭載し、不測の事態にも上映の継続を守ります。</p>	
<p><b>(4) アップロード</b>  インターネット回線を使用。コンテンツの容量に応じて専用的高速インターネット回線、NGN 網内折り返し通信回線のご提案も可能です。</p>	
<p><b>(5) 配信用サーバー（クラウド）</b>  コンテンツはクラウド上で保存・管理。ODS 専用 CMS（劇場向けコンテンツ管理システム）も提供予定です。</p>	
<p><b>(6) ダウンロード</b>  クラウドと各 STB（セットトップボックス）の接続にもインターネット回線を使用。上映のクオリティを担保するため、専用的高速インターネット回線を推奨します。回線はご提案が可能です。</p>	
<p><b>(7) STB（セットトップボックス）</b>  映写室に、オリジナルアプリケーションを搭載した専用 STB を設置。受信したコンテンツをデコーダー処理（上映可能な形式に復元）します。簡便なユーザーインターフェイスで、上映の操作に専門知識は要りません。</p>	
<p><b>(8) 上映</b>  お預かりしたコンテンツの品質を損なうことなく、かつ映画館の上映設備を最大限に活かす状態にしてシアターへお届けし、高音質・高画質な上映を提供します。</p>	

## JUUQX が提供する 3 つの価値

### (1) コンテンツの魅力と映画館のスペックを最大限に引き出す「高品質な体験」

JUUQX は、コンテンツが持つ本来の魅力を守りながら、映画館の優れた音響・映像設備を通じてその真価を最大限に味わえる体験を提供。圧倒的なクオリティで、表現者の意図をつぶさに観客へ届けます。

#### ● 臨場感あふれる高音質

ロスレス・ハイレゾ音声のマルチチャンネルに対応し、ODS の主流だったステレオ（2ch）に加えサラウンドオーディオ（5.1ch や 7.1ch）、イマーシブオーディオ（Dolby Atmos）の配信が可能です。また、ステレオ音源をサラウンドやイマーシブへ作り替えるアップミックスや、映画館という上映環境に特化した音質の作りこみを行うリマスタリングサービスも提供します。

#### ● 極限まで圧縮劣化を抑えた高精細な映像表現

解像度は最大 4K60p に対応。配信工程での圧縮劣化を極限まで抑え、これまで配信過程で圧縮が繰り返されることで生じていた画質劣化を防止します。素早い動きや微細なディテールまでも高精細に再現し、コンテンツが持つ本来の魅力を大スクリーンで余すことなく表現します。

## (2) 興行の成功を守る「盤石な安定性」

JUUQX は、独自の技術で興行の安定性を高め、イベントの成功を盤石なものにします。

### ● トラブルに強く、中断・中止のリスクを最小化

ストリーミングのタイムシフト機能によりクラウドにコンテンツを一時保存。配信中の予期せぬトラブルに備えます。最大 300 秒までの再生バッファを設けることができる時間差再生により、一時的な回線障害や通信速度の変動を吸収し、上映の中断・中止を防いで観客に途切れることのない感動体験を提供します。

## (3) 扱いやすい仕組みで「効率的な運営」を支援

映画館の ODS 上映に特化した独自のソリューション設計により柔軟で効率的な運営を支えます。

### ● 導入しやすく多様な興行形態に対応

高速インターネット回線で、全国の映画館に同時配信が可能です。大規模配信はもちろんのこと、わずかなシアターに限定して希少性を高めたプレミアムな上映でもコストメリットを発揮します。コンテンツの特性や市場ニーズに合わせた、多様な興行の形を可能にします。

### ● 上映操作の間違いを防ぐ簡便なユーザーインターフェイス

映写室に設置する専用 STB のオリジナルアプリケーションは、シンプルで分かりやすい操作デザインになっています。取扱いに専門的な知識は必要ありません。最小限のオペレーションで正確に上映を操作できます。

### ● 業務の大幅な効率化を支援する ODS 専用管理システムを提供予定

JUUQX では、ODS 専用の劇場向けコンテンツ管理システム (CMS) を開発中です。上映のスケジュール調整、テスト状況の確認といった、これまで主に手作業で行われてきた ODS 上映の管理業務を一元的にデジタル化します。これにより、関係者間の連絡を効率化し、興行にかかる手間を大幅に削減。より円滑で間違いのない運営管理を提供予定です。

※1 ダークファイバー：通信事業者が敷設した光ファイバー回線のうち、未使用の芯線を専用回線として利用する形態。

※2 STB (セットトップボックス)：上映システムにコンテンツを表示させる機材。

以上

### 【本リリースに関するお問い合わせ】

#### JUUQX のご利用に関するお問い合わせ

ヒビノイマジンエンジニアリング株式会社

TEL：03-5418-9500 (代表)

E-mail：ウェブサイトよりお問い合わせください <https://www.hibino-imagining.co.jp/form/>

#### 報道関係者様からのお問い合わせ

ヒビノ株式会社

ヒビノ GMC 経営企画グループ 広報課

TEL：03-3740-4391 (代表) E-mail：[ir@hibino.co.jp](mailto:ir@hibino.co.jp)